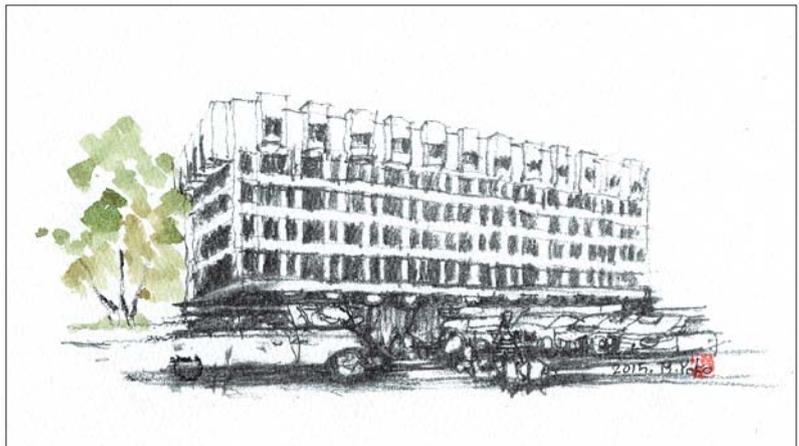


(2015-16年度 国際ロータリー・テーマ)



水戸市庁舎 (水戸市)

ベトナム国際奉仕委員会引継ぎ訪問

片岡 宗蔵 (不動産販売)

8月26日より8月29日の間で昨年の国際奉仕委員長である私と今年度国際奉仕委員長の衣笠会員、副委員長の沼田会員、本年度幹事の田中幹事とでベトナムに引き継ぎのためお伺いしました。昨年7月に初めてホーチミン訪問から今回で4度目となりますが、この一年間で自家用車の数がとても増えたように感じました。さすがに発展の目覚ましい様子を目の当たりにしたように思います。

初日にベトナムのボランティアサークルのW.W.S.の副会長タンさんと、通訳を兼ねたアンさんの友人チャンさんと共に、昨年度後半に資金援助してできた橋の視察に出かけましたが、車で1時間ほどで到着と聞いていましたが、昨年の中秋祭の時と同じで途中の道路が通行止めでルートを変えたため予定より1時間ほど遅れての到着となりました。現地ではその橋を建設にあたってご尽力いただいた、その街の僧侶の方とその村の村長さんが出迎えてくれました。

しかし、そこには橋は無くどうなっているのかと思っていると、「僧侶の方と村長さんのバイクに乗って橋の場所まで行くように」と言われ、それぞれがバイクに乗り継ぎました。バイクに乗って3分ほどで写真で見てい

た橋が見えてきました。古い橋は木製のもので地震でもあればすぐ倒壊しそうなものばかりの中、コンクリート造りのしっかりした真新しい橋にとっても驚きました。その橋の横には「Rotary of MITO」の文字の入った立札があり、それを見て本当に嬉しく感動しました。その場で約30分ほど、現地の状況などを聞いている間にも、小学生くらいの子供たちが自転車でその橋を通っている姿を見て、地域の日常生活に本当に役立っていることを実感できました。

翌日は、例年に習ってベトナム、ホーチミンにあるエースコック本社にお伺いし、エースコックベトナムの梶原社長様にご挨拶させていただきました。その後、今年度のW.W.S.活動予定等と水戸RCの、今年度の支援内容についても打ち合わせをしました。今年で3年目となる支援事業を通して、W.W.S.のメンバーとも大分打ち解けてきたと感じています。

余談ですが米山奨学生として、茨城大学で学んでいたアンさんも昨年ご結婚され、今では子供を授かっていました。無事に元気な赤ちゃんが生まれてくることを、みんなで願いたいと思います。

No. 15 2015・10・30

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 八文字典昭 ■幹事 田中 邦彦

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



超高齢社会の人生90年時代を生き抜くためには生涯、自分のことは自分で守るという心構えが必要です。そのためにも、毎日の暮らしの場所が安全で快適でなければなりません。これまでつくられてきた住まい

が、高齢になった住み手にとってその機能を果たせなくなってしまう、という例を私たちは数多く見てきました。このような事例が繰り返されることのないように、これから住まいを建てよう、あるいはリフォームしようとしているあなたとご家族にとって、そのライフステージの全てのシーンが安全で使いやすく、快適な住まいとなる事を願っております。この先、20年、30年の暮らしを想像し、これからつくられる住まいに、今日お話しする新バリアフリーの考え方を取り入れて頂ければ幸いです。

世界の冠たる長寿国であるニッポン。2050年の平均寿命は、男性81.2歳、女性90.9歳と予想されています。そして全人口の4割弱が65歳以上となります。2050年には、1人の働き手が1人の高齢者を支える時代がやってきます。そのとき、あなたやお子さんは何歳になりますか。そして、元気で健康年齢を過ごされているでしょうか。

誰でも例外なく歳を重ねていきます。どんなに努力しても、からだは自然と衰えます。衰えるスピードを落とすことはできますが、それを止めることはできません。だからこそ、歳をとった時のことを積極的に考えてみましょう。

あまり知られていませんが、2003年から交通事故よりも家庭内の事故で亡くなる方の数が多くなりました。特にお風呂場での溺死が多く、窒息、転倒や転落などが続きます。家庭内事故で亡くなられる方の実に8割が65歳以上。道路より家の方が危ないという現状です。

うっかりミスは、なにも高齢者に限った事ではありません。あなたも階段を踏み外したことがありますか。体は気づかないうちに衰えていきます。あるとき突然、転んだだけで骨折して寝たきりになる可能性もあるのです。

皆さんは歳をとった時、どこに住みたいですか。住み慣れた我が家でしょうか。それとも何

処か別の住まいでしょうか。団塊の世代に住まいの意向を聞いてみると、今住んでいる家に住み続けたいと思う方が7割を越えており、1割程の世帯がそのためにリフォームをしています。

私たちNPO法人高齢社会の住まいをつくる会では、バリアフリーという言葉をもっと広い意味で捉え、誰もが、どんな時でも快適に暮らせるキーワードと考えました。そしてこの考えを「新バリアフリー」と名付けました。家には、からだところを支える力があり、「新バリアフリー」には対応力・包容力・支援力があります。からだの変化や暮らしの変化に対応しやすく、天災に強い対応力。住む人だけでなく訪ねてくる人も快適にし、地域とのつながりを保つ包容力。そして人間の力を助け、持っている力を発揮しやすいようにサポートする支援力。この3つの力は、家族の誰かが介助が必要になったときでも、あなたと家族のみんなの暮らしを支えてくれる頼もしい力となります。それだけでなく、家にこうした力がきちんと備わっていれば、必要に応じてリフォームする時の費用も大幅に削ることに繋がります。

本日、お配りした冊子「住まいづくりの新ルール」に、お話しした3つの力のチェック項目を15個挙げています。新築や建て替えを考えている方は、各項目が満たされているかどうかをチェックしてみてください。リフォームを考えている方も、まずはご自身の家を確認してみてください。冊子にある、新バリアフリーを実現するための15ヶ条もご参照ください。玄関や居間・寝室・トイレなどの空間で配慮すべき項目を具体的に説いています。

これから迎える人生90年時代を、住み慣れた我が家で、安全に快適で過ごすために少しずつ準備を始めてはいかがでしょうか。冒頭に申し上げたように、今日、お伝えした新バリアフリーの考え方を理解してご自宅に取り入れて頂ければ幸いです。

著 書

「バリアフリー住まいをつくる物語」(共著)

三輪書店

「自分らしく住むためのバリアフリー」(共著)

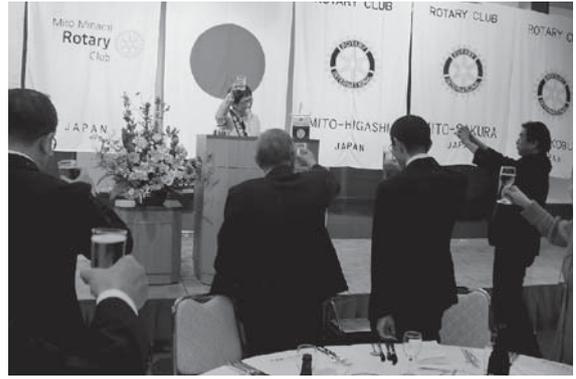
岩波書店2006

「50才代リフォーム・素敵に自分流」(共著)

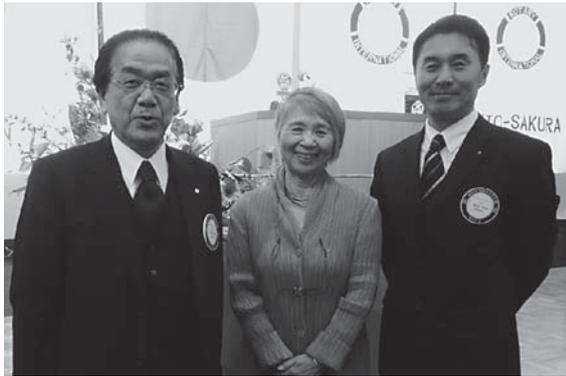
経済調査会2006



ホストクラブ 小松崎会長挨拶



懇親会乾杯



吉田紗栄子氏と一緒に



手に手つないで

例 会 報 告

10月第4例会

ホスト 水戸好文RC

◇ ゲスト紹介

アトリエ・ユニ 代表

NPO法人 高齢社会の住まいをつくる会

理事長 吉田紗栄子氏

◇ 会長の時間

水戸好文RC 小松崎 忍会長



本日は水戸市内6RC合同例会にご出席いただき誠に有難うございます。本年、水戸好文RCが初めて幹事を務めさせていただきます。好文RCも水戸6RCの役に立てるよう、会員一丸となって準備を

して参りました。記念講演にあたりましては、NPO法人 高齢社会の住まいをつくる会 理事長 吉田紗栄子さまにご多忙にもかかわらず、快くお引き受けいただき有難うございました。

好文RCも設立7年目となりました。本年の取り組みの柱としてクラブの特色を活かした「MITOアール・ブリュット展」の開催と「わんぱーくみと」での活動があります。アール・ブリュット展は市内の特別支援学校に通う生徒さんを対象にした絵画展であります。わんぱーくみとでは、子供たちが遊ぶおもちゃを製造しております。両活動とも子供たちのために、毎年続けて参りました。

また、例会の開始時間を夕方の7時からにしております。是非、皆様にはメイクアップにお出で頂きたいと思っております。現在の会員数は14名ですが、その内1名は男性会員を迎えました。今後の幅広い活動に繋げていきたいとの考えからです。好文RCは小さなクラブではありますが、RCの心を大切に楽しく活動しております。今後とも皆様のご指導を宜しくお願い致します。

最後に、合同例会の準備に際しお世話になりました、多くの会員の皆様に御礼を申し上げてご挨拶とさせていただきます。

◇ 出席報告

中山委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
118名	52名	66名	47.71%

前週訂正出席率 76.72%

前々週訂正出席率 84.35%

水戸西RC……37名 水戸南RC……42名
水戸東RC……28名 水戸さくらRC……17名
水戸好文RC……14名 合計190名

◇ 会員メイクアップ

10/21 水戸西RC 山口 政美
10/22 水戸東RC 井澤 徹
10/25 地区ローターアクト会長幹事会
内藤 学
10/29 東京サンライズ汐留RC 秋山 現信

◇ 幹事報告

田中幹事

1. 第2回ロータリー情報委員会家庭集会在歴代会長幹事の方々にもご参加して頂き開催されました。

とき 10月27日(火) 18:30
ところ 洋食 山口楼「庵」
議題 新会員オリエンテーション
会費 5,000円

2. 歴代会長会が開催されます。元会長の方々のご出席をお願い致します。

とき 11月10日(火) 13:40
ところ 例会場
議題 クラブ運営について、その他

3. 石井隆志会員には、第11回米山功労者メジャードナーとられました。

4. 経済と地域社会の発展月間リソースのご案内が来ております。

出版物
・ロータリーの重点分野（資料番号：965）
当冊子14・15ページに経済と地域社会の発展に関する情報がございます。
映像資料
・先住民の未来を支えるロデオスクール

- ・ホンジュラスでよいことをしよう
- ・世界でよいことをしよう：地域経済の発展
ウェブ掲載記事
- ・「思いやり」を真の支援につなげる
(2014年7月)
- ・米国人夫妻がウガンダの村を支援
(2013年8月)

~~~~~ 講師プロフィール ~~~~~  
吉田紗栄子 氏

NPO法人 高齢社会の住まいをつくる会 理事長  
(有)アトリエ・ユニ 一級建築士事務所 代表  
1964年の東京パラリンピックに日本赤十字語学奉仕団の一員として参加。以来、身体障がい者・高齢者と建築との関わりをテーマに、住宅、福祉施設等の設計に従事。住まう人の個性を反映し形にする中で“高齢である”“障がいがある”ということも大切な個性と考える。  
著書 「50才代リフォーム・素敵に自分流」他  
受賞作 1999年 デイケアセンター  
「とよたひかりの丘」でJID賞インテリアスペース部門特別賞 他



週報担当 成田 浩明 委員長

## 例会予告

11月10日(火)  
卓話「ロータリー財団月間に因んで」  
豊崎 一彦 ロータリー財団委員長

11月17日(火)  
卓話「私のキャスター日誌」  
NHK水戸放送局  
高橋 温美 キャスター

11月24日(火)  
卓話「今年から義務化される  
《ストレスチェック》について」  
高沢 彰 会員

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……